

# 「株式会社 姫路シティFM21」

## 第 82 回 放送番組審議機関 審議会議事録

1. 開催日時 平成 31 年 1 月 19 日(土曜日) 午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

2. 開催場所 イーグレひめじ地下 2 階 ミーティングルーム

### 3. 出席状況

1)委員総数 7 名

2)出席委員数 5 名

3)出席委員の氏名(敬称略、順不同)

大谷 昭仁 岩田 稔恵 岸田 直美 衣笠 愛之  
吉田 善太郎

4)欠席委員の氏名(敬称略、順不同)

大野 幸一 宮本 節子

5)会社側出席者氏名

鯉塚 晃好 (放送局長)  
田川 彰 (常務取締役 営業部長)  
小林 寛幸 (放送総務部放送課編成制作担当)

### 4. 議題

#### 1)事務局説明

- ・ 挨拶

#### 2)資料説明

- ① 平成 30 年 12 月～平成 31 年 1 月の取り組みについて
- ② 平成 31 年 2 月以降の取り組みについて
- ③ 放送局長より挨拶

#### 3)試聴

- ① 2019 年 1 月 19 日(土)12:00-13:00  
姫路城マラソン特別番組 自治会が取り組む沿道応援

#### 4)意見交換

委員 社内番組コンテストを実施しているそうだが、次回は受賞作を試聴させていただきたい。審査はどうしているのか？

事務局 試聴は準備する。審査は社員・役員・パーソナリティ・ディレクターなど全スタッフ

に投票用紙を配布し、試聴の上で無記名投票をしてもらっている。

- 委員  
事務局 番組審議委員が審査に参加することはできないのか？  
お手間になるかとは思いますが、事前に音源をお送りさせていただき、試聴していただいたうえで投票を行い、「番組審議会賞」等を設けることはできると思う。スタッフのモチベーションアップにもつながる。
- 委員  
事務局 リスナーからの投票を受け付けることはできないのか？  
音楽を使っているものについては、権利処理が煩雑なため困難だろう。
- 委員  
局長 働き方改革等と言われているが、FM ゲンキの労働環境で問題は発生していないのか？  
勤務時間についてはシフト制で対応している。
- 委員  
事務局 残業をどう減らすかということが課題にある企業も多いが、災害時などは多くなるのではないかと聞いている。有給休暇の取得日数についても罰則が始まると聞いている。フルタイム社員には変形労働時間制を導入し、柔軟な対応ができるように努めている。時給制についてはシフト勤務のため、大幅な残業を発生させないように調整している。災害時は一時的に勤務時間の超過が発生するが、みなし残業制が導入されているフルタイム社員でカバーすることで、クリアしている。有給休暇の消化率については、時給制社員は100%取得している。フルタイム正社員については、夏季休暇・年末年始休暇などである程度は取得しており、今後は100%取得を目指した取り組みが必要である。
- 委員  
事務局 試聴したマラソン特別番組について、子供たちがたくさん出演していたのはとても良い取り組みだと思う。
- 委員  
事務局 今年に沿道応援を担当する団体に出演していただいている。小学生の団体や地域の団体など様々な方々に出演していただくことで、番組を通じてマラソンへの機運を盛り上げることができると考えている。また FM ゲンキにとっても、日ごろアプローチできない世代や環境の市民にマイクを向けることができるので、よいPRになっている。
- 委員  
事務局 今回のマラソンは、FM ゲンキから誰か出場するのか。  
パーソナリティが広報ランナーとして出場する予定である。

#### 【事業報告等に関する意見】

午後 2 時 30 分、以上の報告・討議・検討を終了し、閉会した。

公表年月日 平成 31 年 1 月 27 日

公表内容 審議の概要

公表方法 事務所据え置き、ホームページ(<http://fmgenki.jp>)

自社放送内「FMゲンキからのお知らせ(平成 31 年 1 月 27 日午後 5 時 10 分)」

以上